

4年生 車椅子体験、高齢者体験教室

9月16日(火)、館林市社会福祉協議会の方々の協力をいただき、4年生の総合的な学習の時間での「福祉」に係る学習として、「車椅子体験、高齢者体験教室」が行われました。車椅子の方を補助する際、段差やスロープなどではどんなことに気をつけたらいいのか、またお年寄りの方が生活するにあたり、どのような不自由が生ずるのか、講師の先生の説明を受けた後、児童は疑似体験を行いました。



体験後「段差で車椅子を押すときが、思った以上に大変で一人で補助ができなかった。」「高齢者体験では足がうまく動かなかった。眼鏡をかけると見える範囲が狭く、物もよく見えなかった。僕の曾おじいちゃんはこんな感じなのかなと知った。」という感想がありました。今回の体験をこれからの生活にぜひ生かしてほしいと思います。